本書の読み方

A　ハードウェア構成シート
本サーバにおけるハードウェアの構成を記録しておきます。

B　BIOS セットアップユーティリティ設定シート
本サーバにおけるBIOS セットアップユーティリティの設定値を記録しておきます。

C　システム資源管理表
各種拡張カードで選択できるI/O ポートアドレスについて説明しています。

D　ディスクアレイ構成 設計シート
ディスクアレイ構成（RAID構成）における、ディスクグループ（またはフィジカルパック）と
ロジカルドライブの定義内容を記録しておきます。

E　デザインシート
ソフトウェアの設定を記録しておきます。

F　障害連絡シート
障害が発生した場合にサーバの状態を記入しておくシートです。

製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記	
PRIMERGY TX100 S1	本サーバ、またはサーバ	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard Edition	Windows Server 2003 R2, Standard Edition	Windows 2003
Microsoft® Windows Server® 2003, Standard Edition	Windows Server 2003, Standard Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition	Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003, Standard x64 Edition	Windows Server 2003, Standard x64 Edition	
Microsoft® Windows Server® 2003 Service Pack	SP	
Microsoft® Windows Server® 2008 Standard	Windows Server 2008 Standard	Windows 2008
Red Hat Enterprise Linux 5 (for Intel64)	RHEL 5(for Intel64)	RHEL5
Red Hat Enterprise Linux 5 (for x86)	RHEL 5(for x86)	
Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for EM64T)	RHEL-ES4(EM64T)	RHEL-ES4
Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for x86)	RHEL-ES4(x86)	

■商標

Microsoft、Windows、Windows Server は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
インテル、Xeon、Pentium、Celeron、Core 2 Duo は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
Linux は、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
Red Hat およびRed Hat をベースとしたすべての商標とロゴは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc. の商標または登録商標です。
その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。

Copyright FUJITSU LIMITED 2009

目 次

A ハードウェア構成シート

本サーバにおけるハードウェアの構成を記録しておきます。
選択構成箇所については、選択した構成の( )内に レ を付けておきます。
尚、本書に記載されていない、本サーバで新規にサポートされた製品を
ご使用の場合は、空欄部分に情報を記載してください。

■3.5インチ内蔵オプション

搭載位置	搭載3.5インチ内蔵オプション
ベイ1	( ) 160 GB ( ) 500 GB ( ) 1 TB
ベイ2	( ) 160 GB ( ) 500 GB ( ) 1 TB
ベイ3	( ) 160 GB ( ) 500 GB ( ) 1 TB
ベイ4	( ) 160 GB ( ) 500 GB ( ) 1 TB

■5インチ内蔵オプション

搭載位置	搭載5インチ内蔵オプション（型名）	SCSI ID
ベイ1	( ) 内蔵データカートリッジドライブユニット(PG-RD1021)	−
	( ) 内蔵DAT72ユニット(PG-DT5043)	−

※ベイ2にはDVD-ROMドライブが標準搭載されています。

■RAMモジュール

搭載位置	搭載RAMモジュール
DIMM 1A	( ) 1 GB ( ) 2 GB
DIMM 2A	( ) 1 GB ( ) 2 GB
DIMM 1B	( ) 1 GB ( ) 2 GB
DIMM 2B	( ) 1 GB ( ) 2 GB

■CPU

搭載CPU
( ) インテル® Celeron® プロセッサー 430 (1.86GHz/512KB)
( ) インテル® Core 2 Duo™ プロセッサー E5200 (2.5GHz/2MB)
( ) インテル® Xeon® プロセッサー E3110 (3GHz/6MB)
( ) インテル® Xeon® プロセッサー E3120 (3.16GHz/6MB)
( )

■PCIカード

拡張カード（型名）	PCIスロット位置			
	1	2	3	4
SASアレイコントローラカード（PG-248BC1）	−	−	( )	−
LANカード（PG-289）	−	( )	( )	( )
LANカード（PG-285）	−	( )	( )	( )
増設用パラレルポート（PG-PP08）	( )	−	−	−
	( )	( )	( )	( )

ー：搭載不可を示します。

B BIOSセットアップユーティリティ設定シート

各メニューの設定項目、およびご購入設定値です。ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「( )ご購入時設定を変更していない」に レ を付けてください。
「ご購入時設定」欄の線で囲まれている項目については、設定値の変更が可能です。
(ただし、網掛けしている項目については、変更禁止です)
設定を変更した場合は、「設定値」欄の( )内に レ を付けてください。

POINT

▶BIOS セットアップユーティリティは以下の方法で起動します。
POST 中、画面に下記メッセージが表示されている間に、【F2】キーを押してください。
POST 終了後、BIOS セットアップユーティリティのMain メニューが表示されます。

<F2> BIOS Setup/ <F12> Boot Menu

BIOS セットアップユーティリティを起動する前にシステムが起動してしまった場合は、
【Ctrl】+【Alt】+【Del】キーを押して、システムを再起動してください。

B.1 Main メニューの設定項目

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
System Time:	HH:MM:SS	現在の時刻を表示／入力
System Date:	Month Day Year	現在の日付を表示／入力
Diskette A:	None	( )360K ( )1.2M ( )720K ( )1.4M ( )2.8M
> SATA Port1:	ST3500630AS-(S1)	■Standard IDEサブメニューへ
SATA Port2:	None	
SATA Port3:	None	
SATA Port4:	None	
> SATA Port5:	HL-DT-STDVD-RAM-(S5)	
SATA Port6:	None	
> Boot Features		■Boot Featuresサブメニューへ
Base Memory:	xxxK	1MB未満の使用可能なベースメモリサイズを表示(表示のみ)
Extended Memory:	xxxxM	1MB以上の搭載しているメモリ容量を表示(表示のみ)

■SATA Port 1～6サブメニュー

設定項目	ご購入時設定	設定値
SATA Port x : [Device 名]		
Total Sectors:		デバイスの容量/LBA Mode/DMA転送モード/Firmware版数等を表示(表示のみで変更不可)
Maximum Capacity:		
Multi-Sector Transfers:		
LBA Mode Control:		
32 Bit I/O:		
Transfer Mode:		
Ultra DMA Mode:		
SMART Monitoring:		
Firmware:		
Password Status:	Not supported	
Change Password:	[Press Enter]	
Master Password: *1	Enabled	( )Disabled

*1:HDD passwordが設定されている場合、表示されます。

■Boot Featuresサブメニュー

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Boot Features		
POST Errors:	Enabled	( )Disabled
SM Error Halt:	Disabled	( )Enabled
Keyboard Check:	Enabled	( )Disabled
Fast Boot:	Enabled	( )Disabled
Post Diagnostic Screen:	Enabled	( )Disabled
Boot Menu:	Enabled	( )Disabled
NumLock:	Off	( )On ( )Auto

B.2 Advancedメニューの設定項目

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Setup Warning Setting items on this menu to incorrect values may cause your system to malfunction		
> Peripheral Configuration		■Peripheral Configurationサブメニューへ
> Advanced System Configuration		■Advanced System Configuration サブメ ニューへ
> Advanced Processor Options		■Advanced Processor Options サブメ ニューへ
> PCI Configuration		■PCI Configurationサブメニューへ
> System Management		■System Management サブメ ニューへ
> Console Redirection		■Console Redirection サブメ ニューへ

■Peripheral Configurationサブメニュー

（ ）ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Peripheral Configuration		
Serial 1:	Auto	( )Disabled ( )Enabled
Serial 1 Address: *1	3F8/IRQ4	( )2F8/IRQ3 ( )3E8h/IRQ4 ( )2E8/IRQ3
Parallel port:	Auto	( )Enabled ( )Disabled
Mode: *2	Bidirection	( )Printer ( )EPP ( )ECP
Parallel Address: *3	378,IRQ7	( )278,IRQ5
Diskette Controller:	Disabled	( )Enabled
USB Front:	Enabled	( )Disabled
USB Rear:	Enabled	( )Disabled
USB Devices:	ALL	( )None ( )Keyboard And Mouse Only
LAN Controller:	Enabled	( )Disabled
LAN Remote Boot:	Enabled	( )Disabled

*1：Serial1がEnabled の場合、表示されます。
*2：Parallel port がAuto またはEnabled の場合、表示されます。
*3：Parallel port がEnabled の場合、表示されます。

■Advanced System Configurationサブメニュー

（ ）ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Advanced System Configuration		
Onboard Video:	Enabled	( )Disabled
High Precision Event Timer:	Enabled	( )Disabled
SMART Device Monitoring:	Enabled	( )Disabled
SATA RAID Enable: *1		
SATA OSインストールモデル:	Disabled	( )Enabled
SATA RAID(MegaSR)モデル:	Enabled	( )Disabled
SASアレイコントローラカード搭載モデル:	Disabled	( )Enabled
保守部品/Disklessモデル:	Enabled	( )Disabled
SATA AHCI Enable: *1,2		
SATA OSインストールモデル:	Enabled	( )Disabled
SATA RAID(MegaSR)モデル:	Enabled	( )Disabled
SASアレイコントローラカード搭載モデル:	Disabled	( )Enabled
保守部品/Disklessモデル:	Enabled	( )Disabled
PCI Bus SERR Checking:	Enabled	( )Disabled

*1：SASアレイコントローラカードが搭載されている場合、Get Default Values でセットされる値はDisabled になります。
*2：SATA RAID Enable が Disabled の場合、変更可能です。

■Advanced Processor Optionsサブメニュー

（ ）ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Advanced Processor Options *1		
CPU Mismatch Detection:	Enabled	( )Disabled
Enhanced SpeedStep: *2	Enabled	( )Disabled
CPU Halt Mode: *3	Enhanced	( )Disabled
Enhanced Idle Power State: *2	Enabled	( )Disabled
CPU Thermal Management:	Enhanced	( )Standard
Virtualization Technology: *4	Enabled	( )Disabled
NX Memory Protection:	Enabled	( )Disabled
Adjacent Cache Line Prefetch:	Enabled	( )Disabled
Hardware Prefetch:	Enabled	( )Disabled
Core Multi-Processing: *2	Enabled	( )Disabled
Limit CPUID Functions:	Disabled	( )Enabled
CPU MC Status Clear:	Next Boot	( )Disabled ( )Enabled

*1：搭載CPUにより、項目は変化します。
*2：Celeron® プロセッサー 430では表示されません。
*3：Load Default(Get Default Values)を実施直後は表示されず、次回リブート後のBIOS Setup 時に表示されます。
*4：Celeron® プロセッサー 430 / Pentium® プロセッサー E5200では表示されません。

■PCI Configurationサブメニュー

設定項目	ご購入時設定	設定値
PCI Configuration		
> PCI SLOTS Configuration		■PCI SLOTS Configurationサブメニューへ
PCI IRQ Line 1 :	Auto Select	( )Disabled ( )3 ( )4 ( )5 ( )7 ( )9 ( )10 ( )11 ( )12 ( )14 ( )15
PCI IRQ Line 2 :	Auto Select	( )Disabled ( )3 ( )4 ( )5 ( )7 ( )9 ( )10 ( )11 ( )12 ( )14 ( )15
PCI IRQ Line 3 :	Auto Select	( )Disabled ( )3 ( )4 ( )5 ( )7 ( )9 ( )10 ( )11 ( )12 ( )14 ( )15
PCI IRQ Line 4 :	Auto Select	( )Disabled ( )3 ( )4 ( )5 ( )7 ( )9 ( )10 ( )11 ( )12 ( )14 ( )15
PCI IRQ Line 5 :	Auto Select	( )Disabled ( )3 ( )4 ( )5 ( )7 ( )9 ( )10 ( )11 ( )12 ( )14 ( )15
PCI IRQ Line 6 :	Auto Select	( )Disabled ( )3 ( )4 ( )5 ( )7 ( )9 ( )10 ( )11 ( )12 ( )14 ( )15
PCI IRQ Line 7 :	Auto Select	( )Disabled ( )3 ( )4 ( )5 ( )7 ( )9 ( )10 ( )11 ( )12 ( )14 ( )15
PCI IRQ Line 8 :	Auto Select	( )Disabled ( )3 ( )4 ( )5 ( )7 ( )9 ( )10 ( )11 ( )12 ( )14 ( )15

■PCI SLOTS Configurationサブメニュー

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
PCI SLOTS Configuration		
Slot 1 Configuration		
Option ROM SCAN:	Disabled	( )Enabled
Slot 2 Configuration		
Option ROM SCAN:	Disabled	( )Enabled
Slot 3 Configuration		
Option ROM SCAN:	Enabled	( )Disabled
Slot 4 Configuration		
Option ROM SCAN:	Disabled	( )Enabled

■System Managementサブメニュー

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
System Management		
Battery State		バッテリーの状態を表示する
SM Fan Control:	Auto	( )Enhanced Cooling ( )Silent ( )Disabled
Fan State		
Power Supply		電源FANの状態を表示する
FAN 1		FAN 1(Front)の状態を表示する
FAN 2		FAN 2の状態を表示する(未搭載)
FAN 3		FAN 3 (Rear) の状態を表示する
Thermal Sensor State		
CPU		CPU温度センサの状態を表示する
Inside		筐体内温度センサの状態を表示する
System		システム温度センサの状態を表示する
Hard Disk		ハードディスク温度センサの状態を表示する

■Console Redirectionサブメニュー

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Console Redirection		
Com Port Address:	Disabled	( )Serial 1
Baud Rate:	9600	( )300 ( )1200 ( )2400 ( )19.2K ( )38.4K ( )57.6K ( )115.2K
Console Type:	VT100+	( )VT100 ( )VT100,8bit ( )PC-ANSI,7bit ( )PC ANSI ( )VT-UTF8
Flow Control:	CTS/RTS	( )None ( )XON/XOFF
Continue C.R. after POST:	On	( )Off

B.3 Security メニューの設定項目

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Supervisor Password	Not installed	Supervisor Password の設定の有無を表示
User Password *1	Not installed	User Password の設定の有無を表示
Set Supervisor Password:	Press Enter	Supervisor Password を設定する
Setup Password Lock: *2	Standard	( )Extended
Set User Password: *2	Press Enter	User Password を設定する
User Password Mode: *3	Standard	( )Keyboard
Password on boot: *2	Disabled	( )Enabled
System Password Lock: *4	Standard	( )WOL Skip
> TPM (Security Chip) Setting		■TPM (Security Chip) Settingサブメニューへ
Virus Warning:	Disabled	( )Enabled ( )Confirm
Diskette Write:	Enabled	( )Disabled
Flash Write:	Enabled	( )Disabled

*1:Set Supervisor Password を設定した場合、設定可能です。
*2:Supervisor Password を設定した場合、設定可能です。
*3:Set User Password を設定した場合、設定可能です。
*4:Password on boot を Enabled に設定した場合、設定可能です。

■TPM (Security Chip) Settingサブメニュー

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
TPM (Security Chip) Setting *1		
Security Chip *1	Disabled	( )Enabled
TPM State *2	No Change	( )Enabled & Activate ( )Disable & Deactivate ( )Clear

*1:TPM jumper が短絡(ショート)かつBIOS TPM flag がEnable の場合、表示されます。
*2:Security Chip が Enabled の場合、表示されます。

B.4 Power メニューの設定項目

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Power On Source:	BIOS Controlled	( )ACPI Controlled
LAN: *1	Enabled	( )Disabled
Wake Up Timer: *1	Disabled	( )Enabled
Wake Up Time: *2	[00:00:00]	
Wake Up Mode: *2	Daily	( )Monthly
Wake Up Day: *3	1	[0-31]
Power Failure Recovery:	Previous State	( )Always Off ( )Always On ( )Disabled

*1:Power-On Source が BIOS Controlled の場合、変更可能です。
*2:Wake Up Timer が Enabled の場合、変更可能です。
*3:Wake Up Mode が Monthly の場合、表示されます。"0(ゼロは設定禁止)"

B.5 Boot メニューの設定項目

■Boot メニュー

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Boot priority order:		
1:	IDE CD:CD デバイス名 *1	
2:	USB CDROM: USB-DVD ROMデバイス名 *2	
3:	USB FDC: USB-FDDデバイス名 *3	
4:	IDE x: HDDデバイス名 *4	
5:	PCI BEV: Boot Manage PXE, Slot 00C8 *5	
6:	USB KEY: RDXデバイス名 *6	
7:		
8:		
Excluded from boot order:		
:Legacy Network Card		
:Bootable Add-in Cards		

*1:DVD/CD-ROM デバイスは以下の表のように表示名が変化します。

Mode	表示名
Native	IDE CD: デバイス名
AHCI	PCI BEV: デバイス名
MegaSR	PCI BEV: Embedded RAID CD/DVD-ROM

*2:USB-FDDが接続されている場合、表示されます。
*3:USB-DVD ROMが接続されている場合、表示されます。
*4:HDDデバイスは以下の表のように表示名が変化します。

Mode	表示名
Native	IDE x: デバイス名
AHCI	PCI SCSI: Px-デバイス名
MegaSR	PCI SCSI: ICHx/ESB2 Embedded RAID
SASアレイコントローラカード (PG-248BC1)	PCI SCSI: (Bus01 Dev00)PCI RAID Ad

*5:LAN Remote Boot が Enabled の時に表示されます。
*6:RDXが搭載されている場合、表示されます。

B.6 Exit メニューの設定項目

設定項目	ご購入時設定	設定値
Save Changes & Exit:		現在の設定値を CMOS に保存して、Setup Utilityを終了する。
Discard Changes & Exit:		現在の設定値を CMOS に保存しないで、Setup Utilityを終了する。
Get Default Values:		現在の設定値を 本サーバの初期値に戻す。
Load Previous Values:		現在の設定値を CMOS に保存している内容に戻す。

C　システム資源管理表

各種拡張カードで選択できるI/Oポートアドレスは、以下の表のとおりです。

■I/Oポートアドレス

品名	I/Oポートアドレス(h) 100 140 180 1C0 200 240 280 2C0 300 340 380 3C0 400	設定方法
シリアルポート1		BIOSセットアップ
パラレルポート		BIOSセットアップ

*▯ ▯ は、それぞれの拡張カードで選択できるI/Oポートアドレス空間を示します。
▯ はそのマークが重なる目盛のアドレスから16バイトまたは16バイト内の一部の空間を使用します。
(▮ はデフォルトで選択されている空間)
▯ はそのマークが重なる目盛のアドレスから32バイトまたは32バイト内の一部の空間を使用します。
(▮ はデフォルトで選択されている空間)

D　ディスクアレイ構成 設計シート

ディスクアレイ構成（RAID構成）における、ディスクグループ（またはフィジカルパック）とロジカルドライブの定義内容を記録しておきます。

D.1　SATAモデル オンボードソフトウェアRAID (Embedded MegaRAID SATA) の場合

■ロジカルドライブの定義

HDD搭載スロット / ベイ	HDD型名	HDD容量	ロジカルドライブ容量
（例）　ベイ1	PG-HDF67B	160GB	ロジカルドライブ [0]
（例）　ベイ2	PG-HDF67B	160GB	ロジカルドライブ [0]
ベイ1			ロジカルドライブ [ ]
ベイ2			ロジカルドライブ [ ]
ベイ3			ロジカルドライブ [ ]
ベイ4			ロジカルドライブ [ ]

ロジカルドライブ番号（LD No.）	RAIDレベル	ロジカルドライブ容量	
（例）　LD：0	( )RAID 0 (✓)RAID 1	151634 MB	
（例）　LD：1	( )RAID 0 (✓)RAID 1	151634 MB	
LD：	( )RAID 0 ( )RAID 1		
LD：	( )RAID 0 ( )RAID 1		
LD：	( )RAID 0 ( )RAID 1		
LD：	( )RAID 0 ( )RAID 1		

D.2 SASアレイコントローラカード(PG-248BC1) (RAID 5/6 SAS based on LSI MegaRAID)の場合

■ディスクグループの定義

搭載PCIスロット:(　　　　　　)

HDD搭載 スロット / ベイ	HDD型名	HDD容量	ディスクグループ/ スペアディスク＊
(例)　ベイ1	PG-HDB75A	73.4GB	(✓)ディスクグループ [0] (　)スペアディスク
(例)　ベイ2	PG-HDB75A	73.4GB	(✓)ディスクグループ [0] (　)スペアディスク
ベイ1			(　)ディスクグループ [　] (　)スペアディスク
ベイ2			(　)ディスクグループ [　] (　)スペアディスク
ベイ3			(　)ディスクグループ [　] (　)スペアディスク
ベイ4			(　)ディスクグループ [　] (　)スペアディスク

＊: ハードディスクをディスクグループに含める場合は、ディスクグループにチェックを記入し、ディスクグループ番号を [　]内に記入してください。なお、ディスクグループ番号は、定義した順に0、1、2…というように割り当てられます。
ハードディスクをスペアディスクとして設定する場合は、スペアディスクにチェックを記入してください。

■ロジカルドライブの定義

搭載PCIスロット：(　　　　　　　　)

ロジカルドライブ番号（LD No.）*1	作成先のディスクグループ番号（DG No.）*2	RAIDレベル *3	ロジカルドライブ容量	ライトポリシー
（例） LD：0	DG：0	( )RAID 0 (✓)RAID 1 ( )RAID 5 ( )RAID 6 ( )RAID 10	34464 MB	(✓)ライトスルー ( )ライトバック ( )バッドBBU
（例） LD：1	DG：0	( )RAID 0 (✓)RAID 1 ( )RAID 5 ( )RAID 6 ( )RAID 10	34464 MB	(✓)ライトスルー ( )ライトバック ( )バッドBBU
LD：	DG：	( )RAID 0 ( )RAID 1 ( )RAID 5 ( )RAID 6 ( )RAID 10		( )ライトスルー ( )ライトバック ( )バッドBBU
LD：	DG：	( )RAID 0 ( )RAID 1 ( )RAID 5 ( )RAID 6 ( )RAID 10		( )ライトスルー ( )ライトバック ( )バッドBBU
LD：	DG：	( )RAID 0 ( )RAID 1 ( )RAID 5 ( )RAID 6 ( )RAID 10		( )ライトスルー ( )ライトバック ( )バッドBBU
LD：	DG：	( )RAID 0 ( )RAID 1 ( )RAID 5 ( )RAID 6 ( )RAID 10		( )ライトスルー ( )ライトバック ( )バッドBBU
LD：	DG：	( )RAID 0 ( )RAID 1 ( )RAID 5 ( )RAID 6 ( )RAID 10		( )ライトスルー ( )ライトバック ( )バッドBBU
LD：	DG：	( )RAID 0 ( )RAID 1 ( )RAID 5 ( )RAID 6 ( )RAID 10		( )ライトスルー ( )ライトバック ( )バッドBBU
LD：	DG：	( )RAID 0 ( )RAID 1 ( )RAID 5 ( )RAID 6 ( )RAID 10		( )ライトスルー ( )ライトバック ( )バッドBBU
LD：	DG：	( )RAID 0 ( )RAID 1 ( )RAID 5 ( )RAID 6 ( )RAID 10		( )ライトスルー ( )ライトバック ( )バッドBBU

*1：定義するロジカルドライブ番号を記入してください。ロジカルドライブ番号は、定義した順に0、1、2…というように割り当てられます。
*2：前項「■ディスクグループの定義」で定義したディスクグループ番号を記入してください。
*3：本書ではRAID 1+0 を RAID10 と表記しています。

E　デザインシート(Windows)

ServerView Installation Managerを使用してサーバをセットアップする場合に、各ウィザードの設定値をあらかじめ記入しておくと、セットアップ作業がスムーズに行えます。

E.1　OSの選択

設定項目	選択項目
	( ) Windows　( ) Linux　( )Windows PreInstall
MS Windows	
MS Windows	**Windows Server 2008の場合** ( ) Windows Server 2008 Standard ( ) Windows Server 2008 Enterprise **Windows Server 2008 x64の場合** ( ) Windows Server 2008 Standard x64 ( ) Windows Server 2008 Enterprise x64 **Windows Server 2003 R2の場合** ( ) Windows Server 2003 R2, Standard Edition ( ) Windows Server 2003 R2, Enterprise Edition **Windows Server 2003 R2 x64の場合** ( ) Windows Server 2003 R2, Standard x64 Edition ( ) Windows Server 2003 R2, Enterprise x64 Edition **Windows Server 2003の場合** ( ) Windows Server 2003, Standard Edition ( ) Windows Server 2003, Enterprise Edition **Windows Server 2003 x64の場合** ( ) Windows Server 2003, Standard x64 Edition ( ) Windows Server 2003, Enterprise x64 Edition
ServicePack	( ) ServicePackなし ( ) ServicePack1 ( ) ServicePack2
Linux	
Linux	( ) RedHat Enterprise Linux4 (x86) ( ) RedHat Enterprise Linux4 (EM64T) ( ) RedHat Enterprise Linux5 (x86) ( ) RedHat Enterprise Linux5 (Intel64)

E．2　RAID/ディスクウィザード(Windows)

設定項目		選択項目
RAIDコントローラ		
コントローラファミリ		
コントローラタイプ		
コントローラ番号		
既存のRAID構成を使用する (RAIDを構成しない場合も選択します)		(　)する
構成モード		(　) 自動　(　) 手動
構成モード: 手動のとき	RAIDレベル	
	ディスク数	
	ホットスペア	(　) 使用する　(　) 使用しない
ディスク　↓追加するディスク数分コピーして使ってください。		
	パーティション　↓追加するパーティションの数分コピーして使ってください。	
	ボリュームラベル	
	ファイルシステム	(　) NTFS　(　) FAT
	パーティションサイズ	(　) 自動　(　) サイズ　MB
	クイックフォーマット	(　) する　(　) しない
	パーティションの利用形態	(　) Boot　(　) OS　(　) Data

E．３ OSウィザード（Windows2003 インストールウィザード）

設定項目	選択項目
Windows 2003のインストール	
基本設定	
名前	
組織名	
コンピュータ名	
プロダクトキー	－ － － － （OSインストール/バンドルタイプに添付されているCDを使用する場合は不要）
Administratorパスワード	
タイムゾーン	（デフォルトー(GMT+09:00) 大阪、札幌、東京）
システムの設定	
ライセンスモード	( ) 接続デバイス数/接続ユーザ数 ( ) 同時使用ユーザ数
同時使用ユーザ数の場合	
ユーザ数	
参加先	( ) ワークグループ ( ) ドメイン
ワークグループ/ドメイン名	（デフォルトーWORKGROUP）
ドメインの場合	
ドメイン ユーザ名	
パスワード	
解像度	( ) 640 * 480 ( ) 800 * 600 ( ) 1024 * 768 ( ) 1156 * 864 ( ) 1280 * 1024 ( ) 1600 * 1200
リフレッシュレート	( ) 60 ( ) 70 ( ) 72 ( ) 75 ( ) 80 ( ) 85 ( ) 100
画面の色	( ) 1 ( ) 4 ( ) 8 ( ) 15 ( ) 16 ( ) 24 ( ) 32
インストール先ディレクトリ	( ) 既定値を使用 ( ) 指定する
ディレクトリ	
ファイルシステムをNTFSに変換する	( ) する
OSのインストールソース	( ) ローカルCD/DVDからOSをインストールする ( ) ネットワーク共有パスからOSをインストールする
ネットワーク共有パスからインストールする場合	
ネットワーク共有パス	
ユーザ名	
パスワード	
	( ) R2コンポーネントをインストールする
インストールソース	( ) ローカルCD/DVDからR2コンポーネントをインストールする ( ) ネットワーク共有パスからR2コンポーネントをインストールする
ネットワーク共有パスからインストールする場合	
ネットワーク共有パス	
ユーザ名	
パスワード	

（続く）

<table>
<tr><th colspan="3">設定項目</th><th>選択項目</th></tr>
<tr><td colspan="4">ネットワーク設定</td></tr>
<tr><td colspan="3">プロトコル</td><td>( ) TCP/IP ( ) NW IPX ( ) PPTP ( ) AppleTalk
( ) NetMon</td></tr>
<tr><td colspan="3">アダプタ名</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">選択したアダプタの詳細</td></tr>
<tr><td colspan="3">接続名</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">TCP/IPパラメータ</td></tr>
<tr><td rowspan="13"></td><td colspan="2">DHCPを使用する</td><td>( ) 使用する</td></tr>
<tr><td rowspan="12">DHCPを使用しない</td><td>IPアドレス</td><td></td></tr>
<tr><td>サブネットマスク</td><td></td></tr>
<tr><td>デフォルトゲートウェイ</td><td></td></tr>
<tr><td>IPアドレス（追加）</td><td></td></tr>
<tr><td>サブネットマスク（追加）</td><td></td></tr>
<tr><td>デフォルトゲートウェイ（追加）</td><td></td></tr>
<tr><td>DNSドメイン名</td><td></td></tr>
<tr><td>DNSサーバ</td><td></td></tr>
<tr><td>WINSを使用する</td><td>( ) 使用する</td></tr>
<tr><td>WINSサーバ</td><td></td></tr>
<tr><td>NetBIOS設定</td><td>( ) DHCPからのNetBIOS設定を使用する
( ) NetBIOS over TCP/IPを有効にする
( ) NetBIOS over TCP/IPを無効にする</td></tr>
<tr><td colspan="3">IPXパラメータ</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td colspan="2">ネットワーク番号</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">パケットタイプ</td><td>( ) Ethernet_Ⅱ
( ) Ethernet_802.3
( ) 802.2
( ) SNAP
( ) Auto-detect</td></tr>
<tr><td colspan="4">TCP IPパラメータ詳細設定</td></tr>
<tr><td rowspan="2"></td><td colspan="2">DNSサフィックス</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td>( ) LMホストの参照を有効にする
( ) TCP/IPフィルタリングを有効にする
( ) DNSデボルブを有効にする
( ) Dead Gateway Detection を有効にする
( ) デフォルトゲートウェイを使用する
( ) ICMPリダイレクトを使用する</td></tr>
<tr><td colspan="4">IPXパラメータ</td></tr>
<tr><td colspan="3">内部ネットワーク番号</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3" rowspan="2"></td><td>( ) RIPルータを可能にする</td></tr>
<tr><td>( ) 専用ルータとしてインストールする</td></tr>
</table>

（続く）

E　デザインシート(Windows)

設定項目	選択項目
	ソフトウェアコンポーネント
	R2コンポーネント
Active Directory	( ) Active Directory Application Mode(ADAM) ( ) 要求に対応するアプリケーション ( ) WindowsNT トークンベースアプリケーション ( ) フェデレーションサービス デジタル証明書 ( ) ポリシーファイルのパス ( ) ( ) フェデレーションサービスプロキシ SSLデジタル証明書 ( ) DNSホスト名 ( )
分散ファイル システム	( ) DFSの管理 ( ) DFSレプリケーションサービス
ファイルサーバ	( ) ファイルサーバー管理 ( ) ファイルサーバー管理(Windows Storage Server version)
NFS用Microsoftサービス	( ) ユーザ名マッピング ( ) NFS 用 Microsoft サービスの管理 ( ) NFSクライアント ( ) NFSサーバー ( ) RPCポートマップ ( ) RPC外部データ表記(XDR) ( ) NFS認証用サーバー
UNIX用ID管理	( ) 管理コンポーネント ( ) UNIX用ID管理(all) ( ) パスワード同期 ( ) NISサーバー
Windows SharePoint Services	( ) Windows SharePoint Services ( ) リモートSQL ( ) フルアンインストール ( ) プロビジョン WIMSDEのインストールフォルダ ( ) ログファイルのフルパス ( )
追加コンポーネント	( ) 共通ログファイルシステム ( ) ハードウェアの管理 ( ) Microsoft .NET Framework 2.0(English) ( ) Microsoft .NET Framework 2.0 ( ) Microsoft .NET Framework 2.0 日本語 Language Pack ( ) 印刷の管理コンポーネント ( ) SAN用記憶域マネージャ ( ) ファイルサーバーリソースマネージャ ( ) UNIXベースアプリケーション用サブシステム
アンインストールコンポーネント	( ) ユーザインタフェースライブラリのアンインストール ( ) DFS拡張モジュールのアンインストール ( ) DFSヘルパーのアンインストール ( ) ファイルサーバマネジメントコンソールのファイルセットのアンインストール

(続く)

設定項目	選択項目
ソフトウェアコンポーネント	
Windowsコンポーネント	
	( ) ターミナルサーバー
	( ) ターミナルサーバーライセンス
	( ) FTPサービス
	( ) このコンピュータにユーザーがリモートで接続することを許可する
	( ) World Wide Web(WWW) サービス
	( ) 共通コンポーネント
	( ) Active Server Pages
	( ) インターネットデータコネクタ
	( ) リモート管理（HTML）
	( ) WebDAV発行
	( ) スクリプト仮想ディレクトリ
	( ) インターネットインフォメーションサービス マネージャ
	( ) 電子メールサービス
	( ) FrontPage 2002 Server Extensions
	( ) POP3サービス
	( ) POP3サービス Web管理
	( ) NNTPサービス
	( ) SMTPサービス
	( ) ASP.NET
	( ) アプリケーションサーバコンソール
	( ) リモートインストールサービス
	( ) リモート記憶域
	( ) Microsoft COM インターネット サービス
	( ) Remote Desktop
	( ) インデックスサービス
	( ) 証明書サービス
	( ) FrontPage 2002 Server Extensions
	( ) 証明書サービスWEB登録のサポート
	( ) 証明書サービスCA
「ターミナルサーバー」選択時	
アプリケーションの互換性のための既定のアクセス許可を選択	( ) 完全なセキュリティ ( ) 緩和されたセキュリティ
ライセンスモード	( ) 接続デバイス数　( ) 接続ユーザー数
「FTPサービス」選択時	
FTPサイトのディレクトリ	（デフォルトー\Inetpub\Ftproot）
「World Wide Web(WWW) サービス」選択時	
WWWサーバのディレクトリ	（デフォルトー\Inetpub\Wwwroot）
Internet Explorerセキュリティ強化の構成	
Internet Explorerセキュリティ強化の構成	( ) 管理者グループ用 ( ) 他のすべてのユーザーグループ用

(続く)

E　デザインシート(Windows)

設定項目	選択項目
通信	
	( ) メッセージキュー
	( ) ネットワークDTCでアクセスの有効化
	( ) ハイパーターミナル
	( ) ダイヤラ機能
	( ) チャット
	( ) オプションネットワークコンポーネント
メッセージキュー選択時のみ	
	( ) Active Directory統合
	( ) ダウンレベルクライアントサポート
	( ) ルーティングサポート
	( ) トリガ
	( ) MSMQ HTTPサポート (WWWサービスが必要です。)
エンターテイメント	
	( ) サウンド クリップのサンプル
	( ) ユートピアサウンドの設定
	( ) ボリュームコントロール
	( ) サウンドレコーダー
アクセサリ	
	( ) ユーザー補助の設定ウィザード
	( ) 文字コード表
	( ) 電卓
	( ) ペイント
	( ) ワードパッド
	( ) ドキュメントテンプレート
	( ) Microsoft Script Debbugger
	( ) オブジェクトパッケージャ機能
	( ) デスクトップの壁紙
	( ) マウスポインタ
	( ) クリップボードビューア

(続く)

設定項目	選択項目
サービス	
	( ) ドメインネームシステム(DNS)
	( ) Active Directoryをインストールする
	( ) Windowsインターネットネームサービス(WINS)
	( ) 簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)
	( ) ネットワークモニタツール
	( ) Microsoftネットワーク用クライアント
	( ) 動的ホスト構成プロトコル(DHCP)
	( ) Netwareネットワーク用クライアント
	( ) 簡易TCP/IPサービス
	( ) Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有
	( ) インターネット認証サービス
	( ) ルーティングとリモートアクセスサービス(RRAS)
	( ) 接続ポイントサービス
	( ) Qosパケットスケジューラ
	( ) 接続マネージャ管理キット
	( ) Macintosh用印刷サービス
	( ) Macintosh用ファイルサービス
	( ) UNIX用印刷サービス
「Active Directoryをインストールする」選択時	
Active Directoryの種別	( ) 新しいフォレストにドメインを作成する ( ) 既存ドメインの追加ドメインコントローラにする ( ) 既存のドメインツリーに新しい子ドメインを作成する ( ) 既存のフォレストに新しいドメインツリーを作成する
データベースのフォルダ	(設定時)
ログのフォルダ	(設定時)
SYSVOLフォルダの場所	(設定時)
ユーザー名	(設定時)
パスワード	(設定時)
ドメイン名	(設定時)
親ドメインの完全なDNS名	(設定時)
新しい子ドメイン名	(設定時)
新しいドメインの完全なDNS名	(設定時)
ドメインNetBIOS名	(設定時)
「簡易ネットワーク管理プロトコル(SNMP)」選択時	
トラップ	
コミュニティ名	
トラップ送信先	
セキュリティ	
	( ) 認証トラップを送信する
	( ) すべてのホストからSNMPパケットを受け付ける
コミュニティ名	
エージェント	
連絡先	
場所	
サービス	( ) 物理 ( ) データリンクとサブネットワーク ( ) End-to-End ( ) アプリケーション ( ) インターネット

(続く)

E デザインシート(Windows)

設定項目	選択項目
「Microsoftネットワーク用クライアント」選択時	
ドメイン名	
ネームサービスプロトコル	( )ncacn_np　　( )ncacn_ip_tcp
「Netwareネットワーク用クライアント」選択時	
ツリー	
コンテキスト	
優先サーバ	
	( ) ログオン スクリプトを実行する
「Microsoftネットワーク用ファイルとプリンタ共有」選択時	
サーバの最適化	( ) メモリの使用を最小にする ( ) バランスをとる ( ) ファイル共有のデータスループットを最大にする ( ) ネットワークアプリケーションのデータスループットを最大にする
LANマネージャ2.xクライアントにブラウザ ブロードキャストを行う	( ) する
「ルーティングとリモートアクセス　サービス 」選択時	
	( ) すべてのクライアントに同じネットワーク番号を割り当てる
	( ) 自動でネットワーク番号を割り当てる
	( ) クライアントのIPアドレスの要求を許可する
	( ) クライアントのIPXノード番号の要求を許可する
ダイヤルインプロトコル	( ) All ( ) TCP/IP ( ) IPX ( ) AppleTalk
TCP/IP Client Access	
IPX-Client Access	
IPアドレスの範囲　始め	
IPアドレスの範囲　終わり	
	( ) DHCPを使用する
	( ) マルチリンク
IPX ネットワーク番号	
ルータ　タイプ	

Ｅ．４　OSウィザード（Windows2008 インストールウィザード）

設定項目	選択項目
Windows 2008のインストール	
インストールイメージの選択	
インストールメディア	( ) インストールディスク　( ) Microsoftメディア
インストールのタイプ	( )Core　( )フルインストール
アーキテクチャ	( )x86　( )x64
基本設定	
名前	
組織名	
コンピュータ名	
プロダクトキー	( )　－　－　－　－ （OSインストール/バンドルタイプに添付されているCDを使用する場合は不要）
Administratorパスワード	
タイムゾーン	（デフォルト－(GMT+09:00) 大阪、札幌、東京）
システムの設定	
参加先	( ) ワークグループ　( ) ドメイン
ワークグループ/ドメイン名	（デフォルト－WORKGROUP）
ドメインの場合	
ドメイン ユーザ名	
パスワード	
解像度	( ) 640 * 480　( ) 800 * 600　( ) 1024 * 768 ( ) 1156 * 864　( ) 1280 * 1024　( ) 1600 * 1200
リフレッシュレート	( ) 60 ( ) 70 ( ) 72 ( ) 75 ( ) 80 ( ) 85 ( ) 100
画面の色	( ) 1　( ) 4　( ) 8　( ) 15 ( ) 16 ( ) 24 ( ) 32
	( ) ローカルCD/DVDからOSをインストールする ( ) ネットワーク共有パスからOSをインストールする
ネットワーク共有パスからインストールする場合	
ネットワーク共有パス	
ユーザ名	
パスワード	
TCP / IPシステム	
アダプタ名	
アダプタ詳細	
IPv4-インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)	
DHCPを使用する	( ) yes　( ) no
[DHCPを使用しない] IPアドレス	
サブネットマスク	
デフォルトゲートウェイ	
TCP/IP設定の追加	
IPアドレス（追加）	
デフォルトゲートウェイ（追加）	
DNSの詳細設定	
DNSドメイン名	
DNSサーバ	
WINSサーバの詳細設定	
WINSサーバ	
NetBIOSオプション	( ) DHCPからのNetBIOS設定を使用する ( ) NetBIOS over TCP/IPを有効にする ( ) NetBIOS over TCP/IPを無効にする
IPv6-インターネット プロトコル バージョン6(TCP/IPv6)	
モード	( ) DHCP　( ) 自動構成　( ) 手動設定
[manual] IPアドレス	
サブネットプレフィックスの長さ	
TCP/IP設定の追加	
IPアドレス（追加）	
DNSの詳細設定	
DNSサーバ（追加）	
TCP/IPのパラメータ	
DNSドメイン名	
DNSサーバ	
	( ) DNSデボルブを有効にする
	( ) ICMPリダイレクトを使用する

（続く）

E　デザインシート(Windows)

設定項目		選択項目
役割と機能の追加		
		( ) SNMPサービス
		( ) DHCPサーバ
		( ) ルーティングとリモートアクセスサービス
		( ) 接続マネージャ管理キット
		( ) DNSサーバ
		( ) WINSサーバ
		( ) 簡易TCP/IPサービス
		( ) インターネット認証サービス(IAS)
		( ) UNIX用印刷サービス
「SNMPサービス」選択時のみ		
トラップ構成項目		
	コミュニティ名	
	トラップ送信先	
セキュリティ		
	受け付けるコミュニティ名	
	コミュニティの権利	( ) なし ( ) 通知 ( ) 読み取りのみ ( ) 読み取り、書き込み ( ) 読み取り、作成
		( ) 認証トラップを送信する
		( ) デフォルトのホストからSNMPパケットを受け付ける
	受け付けるホスト名	(指定する場合のみ)
エージェント		
	連絡先	
	場所	
	サービス	( ) 物理　( ) データリンク ( ) End-to-End　( ) アプリケーション　( ) インターネット
「ルーティングとリモートアクセスサービス」選択時のみ		
ルートタイプ		( ) RASをサポート ( ) LANをサポート ( ) RASとLANをサポート ( ) WANをサポート ( ) RASとWANをサポート ( ) LANとWANをサポート ( ) RASとLANとWANをサポート
追加のパラメータ		
		( ) enable Remote Desktop
リモートアシスタンス		
	このコンピュータへのリモートアシスタンス接続を許可する	( ) 許可する
	このコンピュータがリモート制御されるのを許可する	( ) 許可する
	招待を有効にする最大時間	(　　) 時間

E.5 アプリケーションウィザード

設定項目		選択項目
アプリケーション		( ) RAS支援サービス ( ) ServerViewエージェント ( ) RAID管理ツール ( ) ServerView Operation Manager(Apache版) ( ) ServerView Operation Manager(IIS版) ( ) HRM / server ( ) REMCSエージェント ( ) UpdateAdvisor ( ) DSNAP ( ) PROBEPRO ( ) ソフトウェアサポートガイド ( ) Windows Server 2003 ServicePack2 ( ) Windows Server 2008 ServicePack2
インストールソース		( ) ローカルCD/DVD ( ) ネットワーク共有
ネットワーク共有パスからインストールを行う場合		
	ネットワーク共有パス	
	ユーザ名	
	パスワード	

F デザインシート (Linux)

ServerView Installation Managerを使用してサーバをセットアップする場合に、各ウィザードの設定値をあらかじめ記入しておくと、セットアップ作業がスムーズに行えます。

F.1 RAID/ディスクウィザード（Linux）

設定項目		選択項目
		( ) 既存のRAID構成を使用する （RAIDを構成しない場合も選択します） ( ) 新規にRAIDを構成する （既存のRAID構成は全て削除されます）
コントローラ		( ) RAID ( ) SCSI ( ) Fibrechannel ( ) IDE
RAIDを選択した時		
	構成モード	( ) 自動 ( ) 手動
	RAIDコントローラ	
	論理ディスク番号	
	RAIDレベル	（手動の場合）
	ディスク数	
ディスク ↓追加するディスク数分コピーして使ってください。		
	パーティション ↓追加するパーティションの数分コピーして使ってください。	
	マウントポイント	
	ファイルシステムタイプ	( ) ext2 ( ) ext3 ( ) swap
	サイズ	( ) 自動設定 ( ) サイズ MB
	追加容量オプション	( ) 固定 ( ) 指定限度 MB ( ) 最大許容量
	基本パーティション	( ) 基本 ( ) 拡張

F.2 OSウィザード（Linux）

設定項目		選択項目
OS種別		( ) RHEL 5(for Intel64) ( ) RHEL 5(for x86) ( ) RHEL-ES4(EM64T) ( ) RHEL-ES4(x86)
インストール番号		（RHEL5の場合のみ）
言語		（デフォルト―Japanese）
キーボード		（デフォルト―Japanese）
タイムゾーン		（デフォルト―Asia/Tokyo）
システムクロックでUTCを使用		( ) 使用する
追加言語		（RHEL-ES4の場合のみ）
rootパスワード		
rootパスワードを暗号化		( ) する
ホスト名		
ネットワークインタフェースをDHCPで設定		( ) する　( ) しない
ネットワークデバイス		
	IPアドレス	（指定する時のみ）
	サブネットマスク	（指定する時のみ）
	ゲートウェイ	（指定する時のみ）
	ネームサーバ	（指定する時のみ）

G 障害連絡シート

モデル名・型名	□ PRIMERGY TX100 S1 (PG)
OS	
設定環境	
LAN・WAN環境	
発生日時	
現象	何をしているときに何が起きたか。 画面にどのようなメッセージが表示されたか。

添付資料	有・無